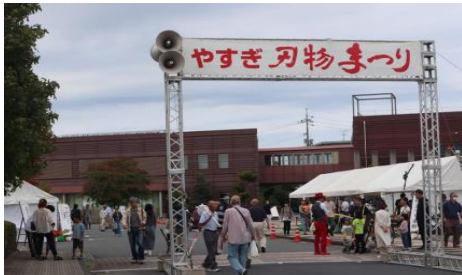


					決算事項別明細書			P101	
大 事 業		40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用			担当部署		やすぎ暮らし推進課	
中 事 業		20	商工業の振興			予 算 科 目	会 計	01	一般会計
小 事 業		12	商工総務費				款	07	商工費
事業開始年度			令和6年度				項	01	商工費
事業進捗度			－				目	01	商工総務費
当 初 予 算 額			579,000 円			目 的	商工関連の各種団体に参画し、所期の目的達成のための事業を行う。		
予 算 現 額			579,000 円						
決 算 額 A			409,455 円						
財 源 内 訳	国 ・ 県 支 出 金			0 円					
	地 方 債			0 円					
	そ の 他			0 円					
	一 般 財 源			409,455 円					
人件費コスト B		0.3人役	2,289,600 円		総事業費 A+B		2,699,055 円		
【事業名称】									
【各種団体負担金事業】			事業費	国 ・ 県 支 出 金	地方債	その他	一般財源		
			178,000円	0円	0円	0円	178,000円		
● 海上保安協会			18,000円						
● 島根県中小企業団体中央会			150,000円						
● 境港貿易振興会			10,000円						
【その他事業】			231,455円	0円	0円	0円	231,455円		
● 港湾等の街路灯の電気代・修繕等の維持管理				61,747円					
● 商工総務に係る経費				169,708円					

				決算事項別明細書			P101					
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		やすぎ暮らし推進課					
中事業		20	商工業の振興		予算科目	会計	01	一般会計				
小事業		15	商工業振興費			款	07	商工費				
事業開始年度		令和6年度		項		01	商工費					
事業進捗度		－		目		02	商工業振興費					
当初予算額			48,991,000 円		目的	起業、創業を後押しするとともに、中小企業の経営改善、革新の取組を支援し、商工業の振興を図る。						
予算現額			33,087,000 円									
決算額 A			32,683,565 円									
財源内訳	国・県支出金		0 円									
	地方債		過疎 17,000,000 円									
	その他		基金外 7,016,370 円									
	一般財源		8,667,195 円									
人件費コスト B		1.1人役	8,395,200 円		総事業費 A+B		41,078,765 円					
【事業名称】												
【商工業振興事業】			21,173,565円		0円		17,000,000円		16,370円		4,157,195円	
商工会議所、商工会の経営改善普及事業に対し、補助金を交付し企業の支援を行った。												
● 安来商工会議所補助金			9,200,000円									
● 安来市商工会補助金			8,766,000円									
● 商工業振興事業事務費			16,717円									
● 会計年度任用職員報酬等			3,190,848円									
【商業再生支援事業】			4,510,000円		2,255,000円		0円		0円		2,255,000円	
市内の商業機能の維持、向上、地域経済の活性化を推進するため、新規開店支援として家賃補助及び改装費や備品購入費の補助を実施した。（補助率：県1/4・市1/4、補助上限200万円または240万円）												
また、地域住民の消費生活維持に資する移動販売車に対する支援を実施した。（補助金：県1/3・市1/3、補助上限200万円・運営費2年目8万円）												
● 移動販売車補助（継続分）			80,000円		(1件)							
● 新規開店補助			4,430,000円		(3件)							
【やすぎ刃物まつり事業】			7,000,000円		0円		0円		7,000,000円		0円	
やすぎ刃物まつり実行委員会へ開催事業を委託し、ハガネの町安来のPRを実施した。												
● 開催日：令和6年10月5日、6日			● 開催場所：和鋼博物館周辺			● 来場者数：延べ1.8万人						
● イベント内容：全国刃物展示・即売（25店舗）、安来アウトドアナイフショー（17者）、一般業者販売模擬店（24店舗）、包丁研ぎコーナー、手作りナイフ教室、ペーパーナイフ作り体験、昭和の車の展示会、ステージイベント												
												
												
第26回やすぎ刃物まつりの様子												

					決算事項別明細書			P101	
大 事 業		40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用			担当部署		やすぎ暮らし推進課	
中 事 業		20	商工業の振興			予 算 科 目	会 計	01	一般会計
小 事 業		20	中小企業金融対策費				款	07	商工費
事業開始年度			令和6年度				項	01	商工費
事業進捗度			－				目	02	商工業振興費
当 初 予 算 額			22,900,000 円			目 的	中小企業の設備投資等の支援を行う。		
予 算 現 額			20,700,000 円						
決 算 額 A			20,640,147 円						
財 源 内 訳	国・県支出金			0 円					
	地 方 債			0 円					
	そ の 他		諸収入	20,000,000 円					
	一 般 財 源			640,147 円					
人件費コスト B		0.1人役	763,200 円		総事業費 A+B		21,403,347 円		
【事業名称】									
【商工業振興給付金事業】			640,147円	0円	0円	0円	640,147円		
創業者等が設備投資等による融資を受ける際の保証料の補給を行った。									
● 創業等信用保証料補助金 640,147円 （上限120万円/件）									
利用実績：7件									
【中小企業金融対策事業】 20,000,000円 0円 0円 20,000,000円 0円									
小規模企業特別資金及び小規模企業育成資金（小規模事業者に対する事業資金を低利で融資する制度）の原資の預託を行った。									

										決算事項別明細書				P101									
大 事 業		40		産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用				担当部署			やすぎ暮らし推進課												
中 事 業		20		商工業の振興				予 算 科 目	会 計	01	一般会計												
小 事 業		25		中心市街地活性化事業費					款	07	商工費												
事業開始年度				令和6年度					項	01	商工費												
事業進捗度				－					目	02	商工業振興費												
当 初 予 算 額				12,253,000 円				目 的	やすぎ懷古館一風亭を拠点に中心市街地の活性化を図る。														
予 算 現 額				11,933,000 円																			
決 算 額 A				11,490,935 円																			
財 源 内 訳	国 ・ 県 支 出 金				0 円																		
	地 方 債				0 円																		
	そ の 他				0 円																		
	一 般 財 源				11,490,935 円																		
人件費コスト B		0.5人役		3,816,000 円		総事業費 A+B			15,306,935 円														
【事業名称】														事業費		国 ・ 県 支 出 金		地 方 債		そ の 他		一般財源	
【やすぎ懷古館一風亭管理事業】														8,647,645円		0円		0円		0円		8,647,645円	
やすぎ懷古館一風亭を活用した中心市街地の活性化に向けて、学生の積極的な受け入れや各団体のワーキングスペースとしての利用促進、伝統文化活動の実施など、指定管理者である有限会社やすぎ千軒と連携し取り組んだ。																							
また、令和5年度に実施した島根県立大学との連携事業における学生の提案を基に、施設の改修を実施し、施設の利用環境の改善に取り組んだ。																							
● 需用費（消耗品費）														78,795円									
● 工事請負費（照明修繕、土間改修）														2,783,000円									
● 指定管理委託料														4,244,000円									
● 備品購入費														1,541,850円									
【中心市街地活性化事業】														2,843,290円		0円		0円		0円		2,843,290円	
産業競争力強化法に基づく創業支援計画に基づき、市内における創業、第二創業の実現に向けて、関係機関と連携しながら創業支援事業を実施した。																							
安来こども議会で要望のあった高校生等の学習環境確保のため、「やすぎ懷古館一風亭学習室」を開設し、学生の学習環境確保に取り組んだ。																							
（創業支援業務）																							
● 委託料（安来商工会議所への業務委託料）														2,300,000円									
（事業内容）																							
・ 起業スタートアップサロンの開催（7/26：11名参加、8/23：8名参加、9/27：10名参加）																							
・ 起業セミナー、起業家ミニスクールの開催																							
・ 創業支援拠点運営																							
・ 創業支援アドバイザーの雇用																							
・ 創業相談（相談者数53名、相談件数延べ123回、開業者11名）																							
月別相談件数														(件)									
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計										
件数	11	11	7	16	8	6	5	7	7	11	15	19	123										
（やすぎ懷古館一風亭学習室）																							
● 委託料（指定管理者への業務委託料）														543,290円									
事業委託内容																							
・ 高校のテスト期間中にやすぎ懷古館一風亭を学習場所として開設																							
・ 17時以降の学生の監督、施設の施錠の実施																							
・ 年間5期間、延べ59日開設。開設期間中に、延べ1,690名が利用																							

				決算事項別明細書			P101																																																																													
大 事 業		40	産業・観光・雇用		担当部署		やすぎ暮らし推進課																																																																													
中 事 業		20	商工業の振興		予 算 科 目	会 計	01	一般会計																																																																												
小 事 業		30	産業活性化センター事業費			款	07	商工費																																																																												
事業開始年度			令和6年度			項	01	商工費																																																																												
事業進捗度			－			目	02	商工業振興費																																																																												
当 初 予 算 額			15,222,000 円		目 的	地域雇用の拡大、域外マネーの獲得、市内循環型経済へのシフト、U・Iターンの推進、企業誘致の促進などにより地域産業の活性化を図る。																																																																														
予 算 現 額			15,222,000 円																																																																																	
決 算 額 A			12,724,743 円																																																																																	
財 源 内 訳	国・県支出金		0 円																																																																																	
	地 方 債	過疎	6,000,000 円																																																																																	
	そ の 他		0 円																																																																																	
	一 般 財 源		6,724,743 円																																																																																	
人件費コスト B		1.2人役	9,158,400 円		総事業費 A+B		21,883,143 円																																																																													
【事業名称】									事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																							
【産業サポートネットやすぎ事業】									7,539,027円	0円	6,000,000円	0円	1,539,027円																																																																							
地域雇用の拡大、域外マネーの獲得（拡大）、市内循環型経済へのシフト、定住促進を目的として、商工会議所・商工会・JA・市で組織する産業サポートネットやすぎにより、連携して企業支援事業等を実施した。																																																																																				
● 委託料 7,539,027円																																																																																				
<table><tr><td colspan="4">直接支援事業</td><td colspan="4">補助率（補助上限）</td><td colspan="2">件数（件）</td></tr><tr><td colspan="4">専門家サポート事業</td><td colspan="4">10/10（上限1回3万円）</td><td colspan="2">11</td></tr><tr><td colspan="4">展示会・商談会出展促進プログラム事業</td><td colspan="4">2/3（上限20万円）</td><td colspan="2">8</td></tr><tr><td colspan="4">プロモーション支援事業</td><td colspan="4">2/3（上限20万円）</td><td colspan="2">19</td></tr><tr><td colspan="4">人材スキルアップ支援事業</td><td colspan="4">2/3（上限10万円）</td><td colspan="2">7</td></tr><tr><td colspan="4">新商品新技術開発支援事業</td><td colspan="4">1/3（上限100万円）</td><td colspan="2">0</td></tr><tr><td colspan="8">合計</td><td colspan="2">45</td></tr></table>															直接支援事業				補助率（補助上限）				件数（件）		専門家サポート事業				10/10（上限1回3万円）				11		展示会・商談会出展促進プログラム事業				2/3（上限20万円）				8		プロモーション支援事業				2/3（上限20万円）				19		人材スキルアップ支援事業				2/3（上限10万円）				7		新商品新技術開発支援事業				1/3（上限100万円）				0		合計								45	
直接支援事業				補助率（補助上限）				件数（件）																																																																												
専門家サポート事業				10/10（上限1回3万円）				11																																																																												
展示会・商談会出展促進プログラム事業				2/3（上限20万円）				8																																																																												
プロモーション支援事業				2/3（上限20万円）				19																																																																												
人材スキルアップ支援事業				2/3（上限10万円）				7																																																																												
新商品新技術開発支援事業				1/3（上限100万円）				0																																																																												
合計								45																																																																												
安来市×リクルート 連携協定事業 こんな「人手不足」のお悩みありませんか？ 募集しても応募が来ない 集まりやすい求人を出すには？ マッチした人を採用できない 数時間のアルバイトでもお願いしたい 地域外から集められない？ 短人のツテを頼っても採用できない… “いま”の求職者の仕事探しに合わせた 採用ノウハウ セミナー 【オンライン開催】申込期限：6/25（火） 6/27（木）14:00～16:00 【リアル開催】申込期限：7/5（金） 7/10（水）15:00～17:00 場所：安来商工会館1階ホール ※当日とも内観は利用可能です。 受講料 無料 講師 株式会社リクルート ※当日とも内観は利用可能です。 プログラム ① いまの求職者の特徴など、最新の雇用市場の動向 ② 採用力を上げる考え方、有効なツールの紹介 ③ 「応募が集まりやすい求人票」作その場で作ってしまおう ※アンケート 採用情報の提供を通して実際の求人ページを作成でき、求人ページは「Indeed」に自動連携されます。 ※求人掲載はIndeedの採用枠に限り、掲載料は別途必要となります。 申し込み先 ※ 受講料は別途必要です。 ※ 申込・申込の受付は、申込書（参加希望日、企業名、代表者名、参加人数、連絡先（電話番号、メールアドレス））を提出の上、メール又はFAXでお申し込みください。 ※ 当日はアンケートもあるため、「PC」・「スマホ」（可能であれば）を持参ください。 【申込・お問い合わせ】 産業サポートネットやすぎ事務局（担当：安来市やすぎ暮らし推進課 江戸） TEL：0854-23-3117 / FAX：0854-23-3061 / Mail：koyou@city-yasugi.shimane.jp スクリーン写真は、 【農林業祭出店の様子】 創業間もない事業所の認知度向上を目的に、関係機関で連携して、イベントへ共同出店。																																																																																				
【採用ノウハウセミナーチラシ】																																																																																				
【産業振興事業】 5,185,716円 0円 0円 0円 5,185,716円																																																																																				
安来市の主要産業である特殊鋼産業でクラスターを形成している事業者集団を支援することで、市内製造業の更なる活発化、雇用の増加、設備投資の活発化、関連企業の新規立地等の促進を図った。																																																																																				
● 特殊鋼等産業振興に係る旅費 185,716円																																																																																				
● 特殊鋼産業クラスター補助金 5,000,000円 補助率：2/3 上限：500万円																																																																																				

				決算事項別明細書			P101	
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		やすぎ暮らし推進課	
中事業		20	商工業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		31	企業立地推進事業費			款	07	商工費
事業開始年度			令和6年度			項	01	商工費
事業進捗度			－			目	02	商工業振興費
当初予算額			79,833,000 円		目的	企業誘致活動により企業立地を推進するとともに、市内製造業等の設備投資、雇用拡大を支援する。		
予算現額			47,609,000 円					
決算額 A			47,580,482 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円					
	地方債		0 円					
	その他	基金	39,500,000 円					
	一般財源		8,080,482 円					
人件費コスト B		2.5人役	19,080,000 円		総事業費 A+B		66,660,482 円	
【事業名称】								
【企業誘致事業】			事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
			3,224,116円	0円	0円	0円	3,224,116円	
島根県企業誘致対策協議会をベースに、県と一体となり企業誘致活動及び誘致企業への訪問などのフォローアップを実施するとともに、市独自のソフト産業誘致活動を強化した。（視察受入実績：6社） また、企業誘致等を円滑に進めるため民間の調査会社による企業信用調査の結果と分析、評価、見通しなどをまとめた報告書を利用した。（利用実績：22社）								
● 企業情報調査サービス利用料 330,000円 ● 島根県企業誘致対策協議会等負担金 149,000円 ● 企業誘致活動旅費等 2,745,116円								
【企業立地雇用促進奨励金事業】 39,515,000円 0円 0円 39,500,000円 15,000円 企業等の新設、増設または移設について要件を満たす場合、企業が投資した投下固定資本総額、新規雇用従業員数に応じた助成を行うほか、空き工場等の家賃に係る経費等を奨励金として交付することにより、企業の設備投資及び雇用増大を図った。								
● 補助制度 ・立地奨励金…投下固定資本総額の10～30％（上限3,000万円） ・家賃助成金…賃借料等の月額1/2相当額（上限月額20万円、96月以内） ・改修費助成金…改修費等の3/4相当額（上限750万円） ・雇用促進奨励金…新規雇用従業員のうち安来市に住民票を置く者の人数×50万円（3年以内、上限総額5,000万円） ※実績 立地奨励金 2事業者、雇用促進奨励金 1事業者、家賃助成金 1事業者								
【ソフト産業誘致推進事業】 4,841,366円 0円 0円 0円 4,841,366円 安来市は多くの特殊鋼関連会社が集積する製造業の街として発展してきたが、人口流出対策のひとつとして、若者や女性などの多様な就労ニーズを満たす雇用の場の創出が課題となっており、多種多様な産業振興を図るため、IT企業をはじめとしたソフト産業の誘致に取り組んだ。								
● 専門事業者への誘致推進委託費 3,499,859円 首都圏のIT企業を中心に企業情報の収集や誘致活動の実施、安来市への視察ツアーの実施等、誘致支援業務を専門業者に委託し、企業誘致に取り組んだ。 ・首都圏への訪問による企業誘致活動 ・マッチングイベントへの参加 ・視察ツアーの実施（3回）								
● 企業立地視察調査費補助金 97,000円 企業誘致促進、産業活性化を図ることを目的として、安来市への立地を検討する企業が視察のために来市した際の宿泊費・交通費の補助を行った。								

(補助対象)

安来市内に事業所がなく、地方への進出やサテライトオフィスの開設を検討している企業

(対象経費)

- ・ 交通費（安来市への往復及び市内の移動に係る公共交通機関及びレンタカーの利用に要する経費）
- ・ 施設利用料（宿泊費、サテライトオフィスや安来市の地域資源や魅力を体感するための経費）

(補助率) 1/2（上限20万円。1企業年2回まで）

※令和6年度交付実績 2社

● お試しサテライトオフィス管理費 1,244,507円

地方への進出を検討する企業等に安来市でのお試し勤務を体験してもらい、立地の足がかりの場として、整備したサテライトオフィスや空き店舗等への入居を促進した。 ※R6年度利用実績 2社

(内訳)

- ・ 光熱水費 53,547円
- ・ 通信運搬費 42,240円
- ・ 施設借上料、機械器具借上料 1,148,720円

					決算事項別明細書			P103		
大 事 業		40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用			担 当 部 署		や ず ぎ 暮 ら し 推 進 課		
中 事 業		20	商 工 業 の 振 興			予 算 科 目	会 計	01	一 般 会 計	
小 事 業		35	駐 車 場 管 理 費				款	07	商 工 費	
事 業 開 始 年 度			令 和 6 年 度				項	01	商 工 費	
事 業 進 捗 度			—				目	03	商 工 業 施 設 管 理 費	
当 初 予 算 額			3,445,000 円			目 的	近隣住民、荒島駅利用者の利便性の向上を図る。			
予 算 現 額			3,445,000 円							
決 算 額 A			3,164,854 円							
財 源 内 訳	国 ・ 県 支 出 金		0 円							
	地 方 債		0 円							
	そ の 他		使用料	1,143,530 円						
	一 般 財 源		2,021,324 円							
人 件 費 コ ス ト B		0.1 人 役	763,200 円			総 事 業 費 A+B		3,928,054 円		
【事業名称】										
【駐車場管理事業】			3,164,854円		0円		0円		1,143,530円	2,021,324円
荒島駅前自転車駐車場の維持管理を実施した。										
● 指定管理委託料			2,753,000円							
● 修繕料			170,500円							
			・ トイレ目隠しパネル修繕							
			・ 男子トイレ自動水栓修繕							
● 事務費等			241,354円							
										
トイレ目隠しパネル修繕					荒島駅前自転車駐車場					

				決算事項別明細書		P103	
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課
中事業		30	観光の振興		予算科目	会計	01 一般会計
小事業		15	観光総務費			款	07 商工費
						項	01 商工費
						目	04 観光費
事業開始年度			令和6年度		目的	観光客の誘客並びにこれに伴う市内の観光施設管理を行うことで観光振興を図る。	
事業進捗度			—				
当初予算額			19,633,000 円				
予算現額			21,901,000 円				
決算額 A			20,172,644 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	諸収入	373,511 円				
	一般財源		19,799,133 円				
人件費コスト B		0.7人役	5,342,400 円		総事業費 A+B		25,515,044 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【市内観光地清掃・維持管理業務事業】 8,109,968円 0円 0円 282,009円 7,827,959円

市内観光地・名勝・旧跡等（要害山公園・鷹入の滝・川中島公園外）の維持管理を行った。

【観光情報発信事業】 4,217,676円 0円 0円 91,502円 4,126,174円

イベントチラシの作成や観光パンフレットを増刷し、県外で開催した各種イベントやプロモーション等で積極的
にPRを行った。



観光パンフレット「やすぎガイド」の増刷

【広域観光事業】 7,845,000円 0円 0円 0円 7,845,000円

圏域市長会、島根県観光連盟、鉄の道文化圏推進協議会をはじめ、他自治体や民間企業などを構成団体とする各
協議会（計8団体）に加盟し、市町や圏域の枠組みを越えた連携により効果的に観光事業を推進した。



島根県観光情報説明会（名古屋市）



観光PRイベント（岡山駅）

				決算事項別明細書		P103		
大 事 業		40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課	
中 事 業		30	観光の振興		予算科目	会計	01 一般会計	
小 事 業		20	観光振興費			款	07 商工費	
事業開始年度			令和6年度			項	01 商工費	
事業進捗度			－			目	04 観光費	
当 初 予 算 額			99,140,000 円		目的	市内観光資源の整備・磨き上げを図り、市外からの観光客への対応力を培っていく。あわせて、観光キャンペーン等の展開により入込客の増加を図る。		
予 算 現 額			151,529,000 円					
決 算 額 A			151,514,933 円					
財源内訳	国・県支出金	国 県	80,891,000 円					
	地 方 債	過疎	31,400,000 円					
	そ の 他	基金	1,520,000 円					
	一 般 財 源		37,703,933 円					
人件費コスト B		2.0人役	15,264,000 円		総事業費 A+B		166,778,933 円	
【事業名称】				事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【観光振興事業】				890,560円	0円	0円	0円	890,560円
新聞・雑誌・圏域観光マップ・市内PR看板等に広告を掲載し、情報発信や観光PRを行い、市の知名度向上を図った。								
								
「月刊江戸楽」掲載				「温泉博士」掲載				
【安来市観光キャンペーン事業】				7,000,000円	2,000,000円	0円	0円	5,000,000円
コロナ禍で低迷した観光需要の回復のため魅力ある観光地、選ばれる観光地となるよう地域資源を活かした観光振興に向け、大阪モノレールや広島市内で観光プロモーションを実施した。								
また、安来駅前にある観光案内看板のリニューアルやインフルエンサーを活用しInstagramやX（エックス）にて発信を行った。								
								
観光案内看板				Instagram発信				

【観光協会補助金】 37,462,000円 0円 31,400,000円 0円 6,062,000円

月山富田城や清水寺等の観光地の認知度向上と観光誘客のため、山城サミットや観光情報説明会等への参加によるPR活動、ECサイト「安来いいものどじょう便」を活用した特産品販売の強化、桜まつりやひなめぐり、チューリップフェア等の観光協会各支部が実施する事業運営費として、安来市観光協会に補助を行った。

【月の輪まつり振興会補助金事業】 8,380,373円 0円 0円 1,520,000円 6,860,373円

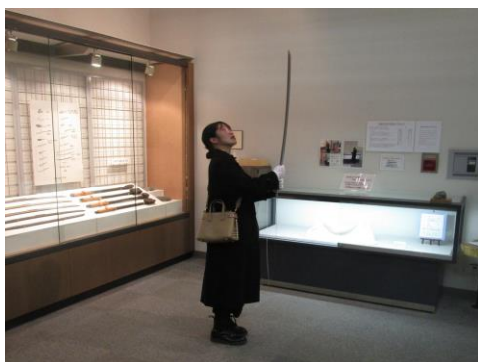
コロナ禍以降初の開催となる約4,000発の花火大会や地域の子どもやアーティストによるステージ、地元事業者によるマルシェ等、月の輪まつり振興会が行う各種イベントに対し補助金を交付し地域の活性化を図った。

【観光地・観光産業の再生・高付加価値化補助】 31,282,000円 15,641,000円 0円 0円 15,641,000円

地域・産業の「稼ぐ力」の回復・強化を図ることを目的とし、宿泊施設の5施設が客室や外観等の改修を実施し、観光施設の1施設が廃屋撤去を行った。6施設が実施した高付加価値化に資する改修等に係る費用の一部について補助を行った。

【インバンド消費の拡大・質向上推進事業】 66,500,000円 63,250,000円 0円 0円 3,250,000円

インバウンド需要を創出するため、伝統芸能、文化を体感する高付加価値なツアーやネオ安来節等の新たなコンテンツを造成した。



インバウンド向けツアー実施



ネオ安来節



NEO安来節ドキュメンタリー映像はこちら (YouTube)



NEO安来節のMVはこちら (YouTube)

					決算事項別明細書			P103	
大 事 業		40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用		担 当 部 署		観 光 振 興 課		
中 事 業		30	観 光 の 振 興		予 算 科 目	会 計	01	一 般 会 計	
小 事 業		25	安 来 節 振 興 費			款	07	商 工 費	
事 業 開 始 年 度			令 和 6 年 度			項	01	商 工 費	
事 業 進 捗 度			－			目	04	観 光 費	
当 初 予 算 額			68,852,000 円		目 的	安来節演芸館を核とした観光客へのPRと各種イベントや宣伝普及事業により安来節の振興を行う。			
予 算 現 額			69,452,000 円						
決 算 額 A			68,301,723 円						
財 源 内 訳	国 ・ 県 支 出 金		0 円						
	地 方 債		0 円						
	そ の 他	基金外	4,053,865 円						
	一 般 財 源		64,247,858 円						
人件費コスト B		0.4人役	3,052,800 円		総事業費 A+B		71,354,523 円		
【事業名称】					事業費	国 ・ 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
【安来節普及宣伝事業】					158,473円	0円	0円	0円	158,473円
貸出用の安来節衣装を購入し、安来節のPRを行った。									
【安来節教室開催事業】					1,388,000円	0円	0円	53,865円	1,334,135円
市内の各交流センターで安来節教室開催や学校等へ講師派遣を行い、安来節の普及と振興を図った。									
● 安来節教室開催状況									
		施設数	開催回数						
交流センター		12	225						
小学校・中学校		11	74						
幼稚園・保育所・認定こども園		3	18						
【安来節演芸館指定管理委託料】					55,000,000円	0円	0円	0円	55,000,000円
指定管理者の（有）アクティブ・プロに安来節演芸館の管理運営を委託し、安来節の普及宣伝及び市民交流を図った。									
【安来節普及宣伝委託事業】					1,200,000円	0円	0円	0円	1,200,000円
安来節家元四代目渡部お系に年間を通じて安来節の公演、上演等を通じ、安来節の普及・振興・宣伝を図った。									
【安来節振興事業】					5,555,250円	0円	0円	0円	5,555,250円
安来節演芸館を市民に親しまれる施設とするため、神楽や落語、マルシェ等を実施した。									
【安来節保存会補助事業】					5,000,000円	0円	0円	4,000,000円	1,000,000円
安来節保存会の行う安来節の普及宣伝や振興事業（全国優勝大会・唄い初め会等）に対し補助を行った。									
									
唄い初め会					出雲神楽上演				

				決算事項別明細書			PI03	
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課	
中事業		30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		40	県立自然公園管理費			款	07	商工費
事業開始年度			令和6年度			項	01	商工費
事業進捗度			－			目	05	観光施設管理費
当初予算額			1,719,000 円		目的	清水月山県立自然公園内にある、さぎの湯公園・清水公園の管理を行うことによって、自然の保護及び公園利用の促進を図る。		
予算現額			1,719,000 円					
決算額 A			1,520,662 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円					
	地方債		0 円					
	その他		0 円					
	一般財源		1,520,662 円					
人件費コスト B		0.1人役	763,200 円		総事業費 A+B		2,283,862 円	
【事業名称】								
【県立自然公園管理事業】			1,520,662円		0円		0円	
● 月山周辺や清水公園には、桜や紅葉の時期に特に多くの観光客が訪れるため、利用者の多い時期に向けた桜樹の管理及び花見期間の公園内清掃、また一年を通じたトイレの清掃管理により利用客の快適性を維持し、公園の美観及びイメージアップを図った。 ● 樹木保護のため、自然公園内の桜樹の病害防除作業を実施した。 ● 清水月山県立自然公園（清水地区 170ha・鷺の湯地区 20ha・月山地区 170ha）								
								
山中鹿介屋敷跡 扉修繕				桜テングス病防除作業				

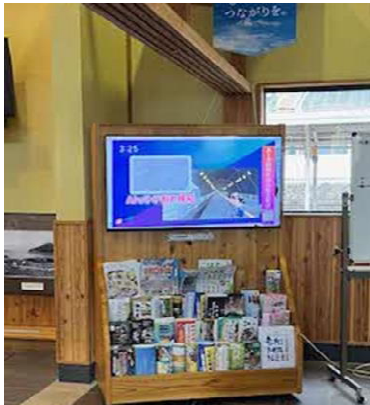
				決算事項別明細書			P103	
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課	
中事業		30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		45	温泉施設管理費			款	07	商工費
事業開始年度			令和6年度			項	01	商工費
事業進捗度			－			目	05	観光施設管理費
当初予算額			27,332,000 円		目的	温泉施設の整備により観光地としての価値を高め、観光客誘致を推進する。 ※一般財源には入湯税を含んでいます。		
予算現額			26,518,000 円					
決算額 A			24,875,139 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円					
	地方債	過疎	5,400,000 円					
	その他	使用料	4,299,190 円					
	一般財源		15,175,949 円					
人件費コスト B		0.7人役	5,342,400 円		総事業費 A+B		30,217,539 円	
【事業名称】事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 【温泉施設管理事業】24,875,139円 0円 5,400,000円 4,299,190円 15,175,949円 観光ルートの拠点となる市内の3つの温泉（さぎの湯温泉・広瀬温泉・比田温泉）の泉源と温泉施設の維持管理等を行い、温泉の安定供給を行った。 ●泉源及びポンプ管理等4,628,800円 ・ポンプ施設管理委託501,600円 ・さぎの湯温泉水中ポンプ外改修工事4,127,200円 ●温泉施設維持管理等20,246,339円 ・指定管理者委託料（湯田山荘、憩いの家）10,500,000円 ・施設維持管理費（修繕料、光熱水費外）9,746,339円								
								
湯田山荘温泉棟ホール防犯カメラ設置				湯田山荘温泉棟ホール防犯カメラ画像				

				決算事項別明細書			PI05	
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課	
中事業		30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		50	上の台緑の村管理費			款	07	商工費
事業開始年度			令和6年度			項	01	商工費
事業進捗度			－			目	05	観光施設管理費
当初予算額			1,511,000 円		目的	上の台緑の村において宿泊や自然体験をする場を提供し、交流促進並びに観光客誘客によって観光振興、地域活性化を図る。		
予算現額			1,511,000 円					
決算額 A			1,318,930 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円					
	地方債		0 円					
	その他		0 円					
	一般財源		1,318,930 円					
人件費コスト B			0.2人役	1,526,400 円	総事業費 A+B		2,845,330 円	
【事業名称】								
【上の台緑の村管理事業】			1,318,930円	0円	0円	0円	1,318,930円	
ユービス株式会社と土地建物賃貸借契約を結び、上の台緑の村トライアル事業による管理及び運営を行った。								
●施設維持管理費（修繕料、手数料外）			1,139,727円					
●光熱水費（4～6月分）			179,203円					
※トライアル事業期間：令和6年7月1日～令和8年6月30日								
								
除草作業前(コテージ周辺)				除草作業後				

				決算事項別明細書		P105	
大 事 業		40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用		担 当 部 署		観 光 振 興 課
中 事 業		30	観 光 の 振 興		予 算 科 目	会 計	01 一 般 会 計
小 事 業		55	野 だ た ら と 椿 の 里 管 理 費			款	07 商 工 費
事業開始年度			令和6年度			項	01 商 工 費
事業進捗度			－			目	05 観 光 施 設 管 理 費
当 初 予 算 額			1,269,000 円		目 的	白椿ハウスを拠点とした布部ダム湖畔「野だたらと椿の里」の利用促進を図る。	
予 算 現 額			1,269,000 円				
決 算 額 A			1,089,144 円				
財 源 内 訳	国 ・ 県 支 出 金		0 円				
	地 方 債		0 円				
	そ の 他		0 円				
	一 般 財 源		1,089,144 円				
人件費コスト B		0.1人役	763,200 円		総事業費 A+B		1,852,344 円
【事業名称】							
【野だたらと椿の里管理事業】		1,089,144円		0円		0円 0円 1,089,144円	
白椿ハウスを拠点とした布部ダム湖畔「野だたらと椿の里」の利用促進を図るため、白椿ハウスを含む広場の管理運営を行った。							
●野だたらと椿の里広場管理委託料		664,730円					
●施設維持管理費（修繕料、手数料外）		424,414円					
							
吊橋、モニュメント				白椿ハウス			

					決算事項別明細書			P105		
大 事 業		40	産業・観光・雇用		担当部署			観光振興課		
中 事 業		30	観光の振興		予 算 科 目	会 計	01	一般会計		
小 事 業		60	山佐ダム体験交流施設管理費			款	07	商工費		
事業開始年度			令和6年度			項	01	商工費		
事業進捗度			－			目	05	観光施設管理費		
当 初 予 算 額			2,245,000 円		目 的	体験交流型レクリエーション施設として 山佐ダム体験交流施設を管理し、利用促進を図る。				
予 算 現 額			2,245,000 円							
決 算 額 A			2,216,745 円							
財 源 内 訳	国・県支出金			0 円						
	地 方 債			0 円						
	そ の 他			0 円						
	一 般 財 源			2,216,745 円						
人件費コスト B		0.1人役	763,200 円		総事業費 A+B		2,979,945 円			
【事業名称】										
【山佐ダム体験交流施設管理事業】			2,216,745円		0円		0円		0円 2,216,745円	
山佐ダム体験交流施設管理組合に指定管理委託し、生活用水や工業用水としての役割をもつダムの重要性を広く市民に理解してもらうとともに、流域住民との交流を深めてもらうことを目的に、山佐ダムのPRや体験交流施設の利用促進を図った。										
●指定管理者委託料			1,100,000円							
●施設維持管理費（修繕料、手数料外）			1,116,745円							
										
山佐ダムキャンプ場祭り					しまねふるさとフェア出店 (山佐ダム体験交流施設管理組合)					

					決算事項別明細書			P105		
大 事 業		40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用		担 当 部 署		観 光 振 興 課			
中 事 業		30	観 光 の 振 興		予 算 科 目	会 計	01	一 般 会 計		
小 事 業		65	絣センター運営費			款	07	商 工 費		
事業開始年度			令和6年度			項	01	商 工 費		
事業進捗度			－			目	05	観 光 施 設 管 理 費		
当 初 予 算 額			12,863,000 円		目 的	絣センターを運営し、地域の歴史や伝統を体感できる「体験型観光」の振興を図る。				
予 算 現 額			12,614,000 円							
決 算 額 A			11,673,017 円							
財 源 内 訳	国 ・ 県 支 出 金		0 円							
	地 方 債		0 円							
	そ の 他	諸収入外	5,253,851 円							
	一 般 財 源		6,419,166 円							
人件費コスト B		0.4人役	3,052,800 円		総事業費 A+B		14,725,817 円			
【事業名称】										
【絣センター運営事業】			11,673,017円		0円		0円		5,253,851円	6,419,166円
市内観光ルートの核となる施設の一つとして広瀬絣センターの管理・運営を行った。										
●観光案内、県指定無形文化財の広瀬絣の製作説明、藍染の体験指導等										
●市の特産品及び伝統工芸品の展示販売										
●事業費内訳										
・ 会計年度任用職員報酬・職員手当等					8,310,151円					
(広瀬絣伝習所所長・講師・講師補助等・販売業務)										
・ 光熱水費					1,796,324円					
・ 委託料 (保守点検)					299,420円					
・ 施設維持管理費 (修繕料、材料費外)					1,267,122円					
										
絣センター外観					絣センター内観					

				決算事項別明細書			P105	
大 事 業		40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用		担 当 部 署		観 光 振 興 課	
中 事 業		30	観 光 の 振 興		予 算 科 目	会 計	01	一 般 会 計
小 事 業		70	観 光 交 流 プ ラ ザ 管 理 費			款	07	商 工 費
事業開始年度			令和6年度			項	01	商 工 費
事業進捗度			－			目	05	観 光 施 設 管 理 費
当 初 予 算 額			24,764,000 円		目 的	集客により人々が集い、憩い、交流することによる地域活力向上を図る。		
予 算 現 額			24,764,000 円					
決 算 額 A			24,646,224 円					
財 源 内 訳	国 ・ 県 支 出 金		0 円					
	地 方 債		0 円					
	そ の 他	使用料外	2,383,200 円					
	一 般 財 源		22,263,024 円					
人件費コスト B		0.1人役	763,200 円		総事業費 A+B		25,409,424 円	
【事業名称】								
【観光交流プラザ管理費】			24,646,224円	0円	0円	2,383,200円	22,263,024円	
観光交流プラザ アラエッサ♪YASUGI及び安来駅前自転車駐車場の指定管理委託を安来市観光協会へ行い、施設の維持管理等を行うとともに、旅行者と市民の双方へのサービス向上を図った。また、観光案内所において、イエローバスの定期券等の発行、JR利用の観光客等へ観光案内・情報提供を行った。								
● 事業費内訳								
・ 指定管理委託料			22,776,000円					
・ 修繕料			621,104円					
・ 備品購入費			800,640円					
・ その他			448,480円					
 								
コインパーキング精算機テント修繕								
構内コンコーステレビ更新								

					決算事項別明細書			P105	
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署			観光振興課	
中事業		30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		75	道の駅あらエッサ管理費			款	07	商工費	
事業開始年度			令和6年度			項	01	商工費	
事業進捗度			－			目	05	観光施設管理費	
当初予算額			38,495,000 円		目的	島根県及び安来市の東の玄関口である道の駅の維持・管理をすることで、地域振興及び観光振興を図る。			
予算現額			36,470,000 円						
決算額 A			33,023,497 円						
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地方債		0 円						
	その他	使用料外	21,247,309 円						
	一般財源		11,776,188 円						
人件費コスト B		0.4人役	3,052,800 円		総事業費 A+B		36,076,297 円		
【事業名称】					事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【道の駅あらエッサ管理費】					33,023,497円	0円	0円	21,247,309円	11,776,188円
島根県及び安来市の東の玄関口である道の駅「あらエッサ」の施設管理を行うとともに、観光振興及び利用促進を図った。									
●道の駅全体の維持管理									
●来場者に対する情報コーナーを利用した道路及び観光情報の提供									
●各出店事業者と協力し開催した様々なイベントによる集客力の向上									
●事業費内訳									
・会計年度任用職員報酬・職員手当等（駅長・事務補助員）					14,329,536円				
・委託料（保守点検・清掃・イベント企画）					5,853,761円				
・光熱水費					9,808,947円				
・その他施設維持管理費					3,031,253円				
									
キッズランド（7月）									
									
新米とまいもん祭り（10月）									
									
あらエッサのクリスマス（12月）									
									
だんだん振る舞いデー（1、2、3月）									

【繰越明許】

決算事項別明細書

P103

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	観光振興課	
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	80	観光施設整備費		款	07 商工費
事業開始年度		令和5年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	05 観光施設管理費
当初予算額		0 円	目的	観光客など施設を訪れる方により良い環境を提供できるよう、施設改修や整備を行う。	
予算現額		47,756,000 円			
決算額 A		47,428,034 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	過疎 46,700,000 円			
	その他	0 円			
	一般財源	728,034 円			
人件費コスト B		0.0人役 0 円	総事業費 A+B		47,428,034 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【観光施設整備事業】 47,428,034円 0円 46,700,000円 0円 728,034円

安来節演芸館及びレストランのオープンに向けて設備改修を行った。

●事業費内訳

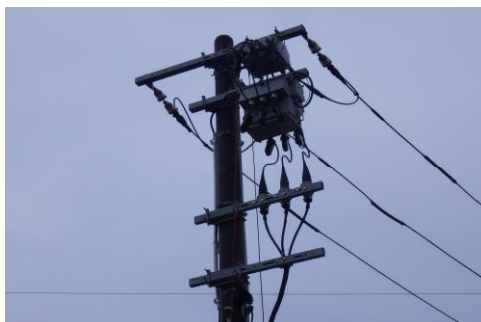
・ 需用費	642,904円
・ 工事監理委託料	561,000円
・ 工事請負費	46,224,130円
安来節演芸館受電設備外改修工事	10,835,000円
安来節演芸館空調設備改修工事	3,370,000円
安来節演芸館レストラン棟外空調設備改修工事	25,865,400円
安来節演芸館レストラン棟店舗改修工事	4,260,630円
安来節演芸館レストラン棟副受信機設置工事	1,079,100円
安来節演芸館レストラン棟給湯器外修繕工事	814,000円



安来節演芸館レストラン棟店舗改修（施工前）



安来節演芸館レストラン棟店舗改修（施工後）

				決算事項別明細書			P103					
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課					
中事業		30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計				
小事業		80	観光施設整備費			款	07	商工費				
事業開始年度			令和6年度			項	01	商工費				
事業進捗度			－			目	05	観光施設管理費				
当初予算額			16,200,000 円		目的	観光客など施設を訪れる方により良い環境を提供できるよう、施設改修や整備を行う。						
予算現額			8,473,000 円									
決算額 A			7,474,775 円									
財源内訳	国・県支出金			0 円								
	地方債		過疎	5,700,000 円								
	その他			0 円								
	一般財源			1,774,775 円								
人件費コスト B		1.0人役	7,632,000 円		総事業費 A+B		15,106,775 円					
【事業名称】												
【観光施設整備事業】			7,474,775円		0円		5,700,000円		0円		1,774,775円	
市内観光施設の改修工事等の整備に係る費用を一括管理し、効率的な施設管理を行った。												
●事業費内訳												
・手数料 471,075円												
・上の台緑の村図面復元委託 473,000円												
・工事請負費 6,530,700円												
なかうみ菜彩館空調設備改修工事（道の駅あらエッサ） 667,700円												
観光交流プラザ高圧受電設備改修工事 1,078,000円												
観光交流プラザ防犯カメラ改修工事 1,078,000円												
道の駅あらエッサ防犯カメラ設置工事 363,000円												
山佐ダムコテージA棟改修工事 1,298,000円												
安来駅歩道内マンホール蓋取替工事 429,000円												
安田要害山登山道誘導サイン設置工事 396,000円												
安来節演芸館空調設備修繕工事 495,000円												
安来節演芸館事務室温水器修繕工事 291,500円												
上の台緑の村水道設備修繕工事 434,500円												
  山佐ダムコテージA棟（ウッドデッキ） 観光交流プラザ高圧受電設備												

					決算事項別明細書			P105	
大 事 業		50	都市基盤・生活		担当部署		地域振興課		
中 事 業		10	道路交通網の充実		予 算 科 目	会 計	01	一般会計	
小 事 業		10	バス事業費			款	07	商工費	
事業開始年度			令和6年度			項	01	商工費	
事業進捗度			－			目	06	バス事業費	
当 初 予 算 額			286,491,000 円		目 的	広域生活バスの運行により、地域住民の日常生活を支える交通手段の確保を図る。利便性の高い公共交通を提供し、地域内外の移動の円滑化を図り、交流と地域の活性化を促進する。			
予 算 現 額			292,784,000 円						
決 算 額 A			283,496,807 円						
財 源 内 訳	国・県支出金	県	9,469,000 円						
	地 方 債	過疎	10,500,000 円						
	そ の 他	使用料外	45,053,099 円						
	一 般 財 源		218,474,708 円						
人件費コスト B		1.3人役	9,921,600 円		総事業費 A+B		293,418,407 円		
【事業名称】									
【広域生活バス運行事業】			272,809,887円	9,469,000円	0円	45,053,099円	218,287,788円		
公共交通機関である広域生活バスの運行を行い、地域住民の公共福祉の推進を図った。									
広域生活バス利用者数		277,041人	対前年比	+250人 (+0.1%)					
【広域生活バス車両更新事業】									
老朽化したバス車両の更新（29人乗り、小型路線バス1台）を行った。			10,686,920円	0円	10,500,000円	0円	186,920円		
									
(更新した小型路線バス)									

					決算事項別明細書			P105	
大 事 業		50	都市基盤・生活		担当部署			地域振興課	
中 事 業		10	道路交通網の充実		予 算 科 目	会 計	01	一般会計	
小 事 業		11	交通対策事業費			款	07	商工費	
事業開始年度			令和6年度			項	01	商工費	
事業進捗度			－			目	06	バス事業費	
当 初 予 算 額			16,956,000 円		目 的	広域生活バス以外の移動手段を提供することで、多様化する移動ニーズへの対応を行い、市民の利便性の向上とともに持続可能なサービスの提供を図る。			
予 算 現 額			17,140,000 円						
決 算 額 A			13,090,127 円						
財 源 内 訳	国・県支出金		県	2,745,000 円					
	地 方 債			0 円					
	そ の 他		使用料	240,750 円					
	一 般 財 源			10,104,377 円					
人件費コスト B		0.7人役	5,342,400 円		総事業費 A+B		18,432,527 円		
【事業名称】									
【路線バス運行補助事業】		3,483,297円		0円	0円	0円	3,483,297円		
安来市内の一部（西比田地内）を運行する事業所に対し、運行補助を行った。									
【生活交通ネットワーク再編事業】		383,836円		0円	0円	0円	383,836円		
宇波地区の地域内輸送事業を行う団体に対し負担金を支出した。また、島根県鉄道整備連絡調整協議会及び山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議に負担金を支出した。									
【デマンドタクシー輸送事業】		5,959,100円		2,745,000円	0円	240,750円	2,973,350円		
イエローバスの代替交通として、宇賀荘地区においてタクシーを使用した予約制のデマンド交通である宇賀荘あいのりタクシーの運行を行った。									
【地域公共交通利便増進計画策定事業】		3,263,894円		0円	0円	0円	3,263,894円		
安来市地域公共交通活性化協議会へ負担金を支出し、公共交通が抱える課題を調査し、イエローバスから他の交通手段への転換も含めた公共交通の利便性向上を図るため、安来市地域公共交通利便増進計画を策定した。									
●各事業利用実績の推移									
(単位：人)									
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考				
宇賀荘あいのりタクシー		－	3,098	3,341	令和5年度から事業開始				
宇波地域内輸送		137	149	149					
奥出雲交通		699	723	854	西比田地内での乗降客数				